

# 創立10年目に突入

## 立ち返ろう原点に



編集発行  
羽津北小学校  
PTA広報部  
印刷  
阿竹印刷工業(株)

第 43 号  
平成3年7月17日発行

### 命を大切に

### 安全な生活習慣

### 行動のできる子ども

平成三年度がはじまりました。約一か月間の落ちつかぬ学校生活にも、平静さをとりもどして活気ある学校生活になって参りました。

平素はPTA活動を通して、また各々の学級の児童を通して、いろいろと御支援と御協力をいただき誠にありがとうございます。紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。

本年度も、四日市市の指導方針(基本方針)にしたがい学校地区の特色ある学習活動を進めていくわけですが、その基礎として次のことを徹底していきたいと考えております。

進んで体力づくりにとりくむ活動をする。こ  
とによって健康管理に気を配り、命を大切に  
する安全な生活習慣の確立と、その理解の上  
に立った行動のできる子供に育てあげたいと  
考えております。羽津北小にも一歩近くの校  
区を接する富田浜で、この三月におそろしい  
事件がおこっております。気の毒な加茂前ゆ  
きさんの様な事件が起つたら大変であります。



不幸な、あつてはならない事故が  
起こらないように、学校も指導を  
強めて参りますが、各ご家庭にお  
かれましても、度重なるご指導と、  
円満なる家族関係の構築にご努力  
をいただきますようございます。

羽津北小 山口 弘

## 子どもに伝わる

## PTA活動を



PTA会長

斉藤 徹

会員の皆様には、日頃よりPTAの活動に対しまして、何かとご協力をいただき厚くお礼申し上げます。昨年度に引き続き会長を務めさせていただくことになりました。微力でございますが、子供たちの健やかな成長を願ひ努力してまいりたいと考えております。この一年間、よろしくお願ひ申し上げます。

子供たちの学校・家庭・地域社会での様子や環境等について、親と教師がざつとばらんに話し合える「ミニニケーション」の場を持つことは、一人ひとりの子供たちの心の中を知る上で大切なことです。折しも創立10年目を迎えた今年、今一度活動の原点に立ち返り組織と活動内容の見直しを図ってまいります。そして、多くの会員の皆様がPTA活動に参加している「奉仕」の姿や精神が、子供たちに伝わるような活動を目指してまいりたいと思っておりますので、皆様の積極的なご協力・ご理解をお願い申し上げます。ご挨拶いたします。



### 1年2組担任 竹内 聡子

初めての1年生担任ということで、どきまぎしながらも、楽しい男の子とおしゃまな女の子に囲まれ、楽しい日々を過ごしています。「もう。」と言いつつも吹き出してしまうことが続々と起こってきます。

「先生、〇〇君がタイヤからおちたあ。」という声に、急いで行ってみると、頭から足までどろどろの〇〇君。「どろ洗って、ちょっとけがしているから、保健室行こ。」と言うと、「ええわ、そんなん。」とにこにこしながら、うれしそう。どろだけおとすと、すぐ遊びにとんでいってしまいました。

「黒板、消しといてあげる。」「これ配ってあげる。」「先生、今日、私かわい衣服着てるでしょ。」「シロツメグサで首かざり作ったからあげる。」と女の子たちからは、毎日多くの言葉が飛び出しています。

先日、この子ども達が植えたあさがあが芽を出しました。どの子ども目を見せ、「先生、芽、出たよ。」と報告に来ました。私も見に行くと、うれしくなりました。このような素直な感動を大切に、より多く、子どもたちと共に喜べたらいいなあと思っています。



## はばだけ!!



### 1年3組担任 水谷さとみ

「先生今は長い休み時間ですか。  
「いいえ。短い休み時間です。次の休みが長い休みですよ。  
「先生おしっこ行ってきます。  
「はい。今度からは勉強中に行かないように、休みの間に行っておいてね。」

毎日子どもたちとのやりとりがこんな調子です。最近高学年を受け持つ事が多かった私にとってはこうした会話の一つ一つがとても新鮮で楽しく、それでいて言葉の重みというものを感じてしまいます。

彼らにとって見るもの聞くものすべてが初めての小学校生活、私はその手ほどき役といったところでしょうか。より正確によりわかりやすく、そしてより楽しく手ほどきすることができたら、ひねりにくい顔をひねっています。(学校生活以外で顔をひねることはほとんどなくて、学校を一步出るととたんにルーズな母親になってしまうのが悩みのタネなのですが……。)

先日「なかよし、の約束を破った子を大声で叱り、ついでに周囲の子の表情をチラッと見たら、かなり引きつって目を逸らしている子が多数います。」「先生、うの出してきたなあ、の声もチラホラ。子どもたちは実によく私の表情を見えています。今年を鏡を見て怪人(?)二十面相になれるよう努力しなくては——。



## 未来っ子!!



### 1年1組担任 古市 保美

「今日から、ひらがなの勉強をするよ。」と言ったとき、歓声があがった。勉強がしたくてたまらないという様子だった。早速ノートに「く」を書かせた。「宿題」というのもよるこんだ。ノート1ページ書きましようというのに、4ページも「く」を書いてきた子もいた。すごいなあと思った。これは、4月半ばのことである。

5月。初めて音読カードを配った。「3回よりもたくさん読んできなさい。」と言って帰した。次の日の朝、カードを集めたら、「5回読んできた」「ぼくは10回」などと言う。これは、すごいなあと思った。「みんな、すごいね。たくさんやってきたね。」と声をかけた。結局、最高が25回、2番目が22回だった。子供たちのやる気のすごさに舌を巻いた。それと同時に、親のがんばりにも頭が下がった。

5月下旬。「生きものとなかよくしよう」という授業で、虫を探しに外へ出た。石などをどけるとたくさんの虫がいる。それらの虫をさわったりして遊んだ。「うわっ。ナメクジや」ドキッとした。私はナメクジが嫌いである。「ここにもあるぞ」「いっぱいや」「……。」そこへ女の子達がよってきて、「かわいいね、先生」と言う。びっくりした。子供たちのやる気と、みずみずしい感性にカルチャーショックを受ける毎日である。



花房 哲也 教頭

羽津北小へ来て二年目です。富田から通勤する道も昨年より何処を通ると車が少ないなど要領はよくなりました。あと、ご父兄の方々と顔見知りが増え、だんだん学区の様子もわかってきました。身体を動かし、毎日が健康な生活をモットーにがんばっています。今年もよろしく。



古市 保美 1の1

万古祭り、前の学校の父兄に会いました。「先生、太ったなあ」という第一声。シヨツクでした。中年太りという言葉が頭にうかびました。最近、この「中年」の特徴が何かもあてはまるようになってきました。家人には「純粋な中年」と言われて開きをおっています。



竹内 聡子 1の2

今年で羽津北小学校でお世話になるのも二年目になります。最近「まるで6年生やな」と言われなくなり、少しは先生らしくなってきたのかなあと、自分では思っています。今年は、かわいい1年生



石川 義常 5の2

昨年度、本校にお世話になって今年で2年目となります。顔見知りの子も増え、学校の様子もよつとつかめてきた感じがします。なかなか田園風景、広々とした運動場、すばらしい環境の中で、明るく元気に育つ子ども達にも愛着が増えています。



荒木 恭子 5の3

四月にクラス目標を決めました。みんなのパワーに負けないように自分もがんばります。苦手なことには慣れようと。そういえば二階まで走っても平気になりました。



寺本 芳隆 6の1

羽津北1年目。スポーツ界では一年目のシンクスがよく言われますが、学校では無関係。学校、地域の様子もよくなりました。子供達とも新たな気持ちで取り組みたいと考えています。そして、いろんなことに挑戦し、卒業時に「こんな力がついたよ。」と言える子供を一人でも多く育てたいと思います。

と、元気に勉強しています。今年も、一年間よろしくお願ひします。



水谷 さとみ 1の3

久しぶりに低学年を受け持ち、彼らの純真さに頬を緩めることしばしばです。と同時に少しは自分も若返ったような気がしています。ですが、鬼ごっこをした後の息苦しさに自己満足が吹っ飛んでしまいました。今年も楽しい学級づくりとおいしいものを求めて頑張ります。



伊藤 正則 2の1

「先生」と後ろで私を呼ぶ声にふり返ってもだれもいない。変ななあ。実は、子どもの身長が私の腰のあたりなのである。今までは、高学年、中学年の担任ばかりであったので、急に私の身長がのびたのかと錯覚してしまう。とにかくこの子ども達2年生のポストとして一年間がんばっていききたい。



杉本 ゆみ子 2の2

引き続き羽津北小学校でお世話になることになり、喜んでいきます。朝、教室に行くとき、「せんせい、おはよう。」の元気な声。「2月1年生って元気なあ。」と毎朝さわやかな気持ちにさせられます。サリガ二は、苦手な私ですが、今年も1年生といっしょに、サリガ二に挑戦です。



堀 淳子 2の3

「おはようございます。」朝、戸を開けるとびびりさすほど元気のよい声に迎えられる。子どもたちのキラキラした瞳を見ると、力がわいてきます。子どもたち一人一人が、私のほへの先生と思ってくれるように、精一杯がんばりたいと思っています。よろしくお願ひします。



前田 節 3の1

「あー、今日こそあれをしなくちゃ。これも残してさ。」諸々の仕事に追いかける暇も、ふと、外のかすみ草やスイートピーに見とれてしまう毎日で。今年は、気候が良いのか、少

しは世話をしたのが良かったのか、花壇がにぎやかでにんまりしています。育てるって楽しいですね。



城 吉基 3の2

今年も、二年生を担任することになりました。昨年まで高学年を持っていただけいか、三年生の子どもたちがとてもかわいく見えます。二年生と六年生の三年の間に、子どもはあんなに成長するものかと驚かされます。大切な一年間を充実したものにしていききたいと思っています。よろしくお願ひします。



井村 文江 4の1

四日市に来てからまだ一年...九州は大部分の言葉がぬけず子ども達からよく「おかしい」と言われます。子ども達をはじめ、先生方や、おうちの方々に色々教えて頂きながら、がんばっていきたいと思っています。よろしくお願ひします。



小川 美和子 4の2

「いそと竹四郎」という周五郎の「」を読みました。家老の娘のこいそと足軽の竹四郎が結婚するまでの話です。作者は「封建時代

ばかりでしたが、この一年で少しずつわかってきたように思います。子は、一年前にも思ったように元気一杯です。この子達に囲まれ私も今年一年まだ頑張りたいと思っています。よろしくお願ひします。



水谷 誠子 養護

羽津北に来て二年目を迎えました。一年間よろしくお願ひします。帰りに、保健室の窓を、トンと叩いて「さようなら」のあいさつをして行ってくれる子供たちがたくさんいて楽しい放課後のひとときを過ごしています。



倉見 由比子 主事

毎日、毎日にむかって仕事をしています。長い長い一日ですが、一週間は早く過ぎて一年もあっという間です。羽津北でも四年目に入ります。子どもたちが勉強しやすい環境作りや、必要な物ができるだけそろえて授業に使えるようにしたいと少ない予算と常に格闘しています。



山下 美子 給食係

四月から本校にお世話になっていきます。今までの学校と違って大

にも、はつきり自己主張する男女がいたかもしれない。この気持ちで書いたこと。今の子どもたちこそ、しっかりと自分で考える人になってほしいですね。



山中 誠 4の3

休み時間になると、なぜか足が運動場の方へ向いてしまっています。しかし、いざドッチボールが始まると、子どもよりたくさん汗をかいて熱中しています。教室の中でも、自然と体が動くようなことを一つでも多く作れたらなあと思っています。



南 部 圭子 5の1

昨年は一年生、今年は五年生を受けもちました。高学年になって子供は子供、すなわかわいいなと思っっています。家庭訪問で「お子さんは一人へらいますか。」と、たびたび聞かれて、心の中で「子供ごころか...」とつぶやいていました。今は、羽津北の子が自分の子供みたいものです。



山本 千恵子 給食係

羽津北小学校に勤務するようになってはや四年目になりました。気持ちも新たに、子供達がおもしろいと言ってくれるような給食を、作りたいと思います。よろしくお願ひします。



堀田 弘子 用務員

この仕事についてから、もう十二年目、後わずかな年月...これを区切りに自分の仕事を見つめ直し子供と共に頑張りたいです。



# 若さがいっぱい ぼくらの先生



加藤 雅美 6の2

羽津北小学校でお世話になって二年目。バスと電車と自転車の三車を使って学校に通っています。やはり、霞が浦の駅からさびた自転車で風をきって走り、学校が近



樋口 智代 家庭・書写

羽津北小学校に転任し、早一年が過ぎました。最初は地区のこ

# 楽しかった 修学旅行

五月三十日・三十一日は、子どもたちが待ちに待った一泊二日の修学旅行でした。

あいにく、三十一日は雨の中の見学となりましたが、両日とも、ひどい車酔いや病気、けがをする子どももなく、元氣よく見学のすることができました。

新京極では、安くてよい品物選びにいっしょけんめいでした。旅館では、クラスのわくを越えて仲良く過ごしました。

## 「あらためてびっす」

6-1 佐藤弘匡

ぼくは、大仏殿を見てびっくりした。「でっかいなあ。思わず口にしてしまった。ぼくは、心の中でこう思った。「あんなに大きい建物の中にごれぐらいの大きさの大仏が入っているのだろうか。」ぼくは、学校で勉強した大仏の写真がでている資料集を思い浮かべたが、実感がわかなかった。なにしろ建物が大きいから無理ないと思った。

そんなことを思っただけで、資料集からは、考えつかないほど大きかった。大仏様は、建物の真ん中に陣どり堂々とすわっていた。その面はしに、大仏様にうり二つこの仏像があった。ぼくは、あの大きな大仏様を見

てこう思った。「もう二度とできない日本の宝、あの大仏様を大切にしないではいけない」と。



## 昔の人のちえ

6-2 柳井理田子

千一様も観音様が、みんな少しづつちがう顔。友達に似た顔の観音様もいくつか見つけた。やさしい女の人の顔をしていた。おくの方の観音様はよく見えなかったのが残念。真ん中の方にある大きな観音様が一番えらいのだから、たくさんの方にたくさんのおもてがいをしている。他の観音様もそうだったけど、やっぱり大きい方が印象的だった。

後の方にでてきた二十八部衆もすごかった。こわい顔のもあった。女の人の像は、たしか、やさしい顔をしていたと思う。でも、二十八部衆の中で一番思い出になったのは、という、一つの、人像。

ガリガリにやせてる骨が見えそう。皮と骨だけみたいな仙人の像だった。顔もすっごく不気味だった。

観音様が全部で千一様もある三十二間堂。ほこりをかぶっていたのが気になったけど、とつても印象に残りました。

## 新京極の買い物

6-3 原田尚幸

ぼくは、買う時どれにしようかまよった。お田さんに木刀とかよりの食べ物を買ってきてと言われた。そして店を回っていて食べ物は、ハツ橋に決めた。だから千円残しとけばいいと思っただんどんおみやげを買った。

お父さんには、まず灰皿を買った。お田さんには、金剛寺のかべかけを買った。そしてあとだいたいまよったのは、美幸のだった。あんまり女つぼいのがなくて変な温度計にした。そしてお守りをお父さんに買い、次にハツ橋を買って入った。なるべくあんが入っているやつがいいなと思っただけど、あんが入っているやつは、どれも千三百円でいちこのやつは千円だった。どこをさがしてもそうだった。だからいちこのやつを買った。そして全財産五百円になつてしまった。それは映画村で使うぶんだからもうなんも買えないからぶらぶら歩いているだけになった。ちよつと買いたかかなと思つた。シユビー ブフツむなし

## 子供を守るために 身につけさせよう 交通安全ルール

五月十七日、四日市総合会館において、交通安全研修会が開催され、安全部員五名が参加しました。

四日市南・北警察の方がみえ、最近の交通事情、街頭指導の方法などを話されました。若者と高齢者の事故死亡率が高いそうですが、子供の時から交通ルールを教えることが大切であると話されています。

今年も危険個所の点検を行い新



しく白須賀二丁目の米洗川堤防に杭を一本立てます。交通安全と共に危険個所付近では十分に注意して下さい。

## 本年度 本部役員紹介

よろしくお願ひします。

会長	徹敏子
副会長	藤野幸堅
書記	上不破高
計	森後
会計	藤瀬
学部長	細見
年部長	筒井
教養部長	岡村
保健体育部長	大市
安全部長	川村
環境整備部長	川村
広報部長	瀬口
会計監査委員	樋口
参	水谷
与	由起

## 本年度広報部員

- 川村一弥 米村隆江
- 谷口景子 水谷道代
- 西川祐子 服部智明
- 森昌代 長井比呂美
- 林和子 船附千恵子
- 加藤泰子 以上F側
- 古市保美 荒木恭子
- 藤正則 以上F側

## 編集後記

ようやく、本年度第一号(四二号)を発行できました。広報編集の経験者が極めて少ないことから、レイアウトに悪戦苦闘しました。家庭に話題を提供できれば、たいへん嬉しく存じます。執筆いただいた方々に感謝申し上げます。